

## NEWSLETTER No.57

編集・発行 甲南英文学会事務局  
〒658-8501  
神戸市東灘区岡本8-9-1  
甲南大学文学部英語英米文学科気付  
メール：els@konan-u.ac.jp  
ウェブ：http://www.konan-u.ac.jp/~els  
発行日 2015年12月8日

### 1. 甲南英文学会役員会・総会・研究発表会・講演会報告

#### 甲南英文学会役員会報告

2015年7月11日（土）11時から甲南英文学会役員会が開催され、2014年度収支決算報告案、2015年度予算案、2015年度定期総会・大会での議題、役員の改選時期や会員確保の問題、その他甲南英文学会方向性などについて話し合われました。

#### 甲南英文学会総会報告

第31回の甲南英文学会定期総会が、7月11日（土）13時より甲南大学2号館221号教室で開催され、まず福田稔会長挨拶の中で、有村兼彬先生の顧問就任報告がありました。続いて牧木綿子氏を議長に選出し、以下の議題が審議されました。

#### 2014年度収支決算報告

横山三鶴氏が2014年度収支決算報告書を項目ごとに報告し、水本有紀氏による会計監査報告ののち、2014年度会計報告は適正であることが拍手をもって承認されました。

#### 2015年度予算案

同じく横山三鶴氏より2015年度予算案が提案され、拍手をもって承認されました。2014年度会計報告及び2015年度予算案は添付しておきますのでご覧ください。

#### 編集委員会報告事項

『甲南英文学』編集委員長の秋元孝文氏より『甲南英文学』30号についての報告がありました。30周年記念号となった今号は、論文3本、研究ノート3本のほかに、講演会録2本、30周年記念エッセイ9本を加えました。厚みのある、非常に充実した仕上がりになっています。

#### 役員会報告事項

続いて役員会報告があり、『甲南英文学』投稿者への審査報告について以下の説明がありました。『甲南英文学』に投稿していただいた論文は業績としてカウントする場合も鑑みて、受理後原則3か月で審査の結果をお知らせすることといたします。

#### 研究発表と講演会

[英語学] 2号館2階223教室

・14:00-14:40

司会 福島彰利（甲南大学）

法助動詞としてのDoの再分析—強調文・命令文を証拠として—

乾 拓也（甲南大学大学院博士後期課程）

14:50-16:50

ワークショップ「周辺構造を巡って」

福田 稔（宮崎公立大学）

中村浩一郎（名桜大学）

北峯裕士（北九州市立大学）

古川武史（福岡工業大学）

[英米文学・文化] 2号館2階221教室

・14:00-14:40

司会 秋元孝文（甲南大学）

「言語と人種のハイブリッド性—Richard RodriguezとLuis Alberto Urrea の場合」

大森義彦（甲南大学）

・14:50-16:50

ワークショップ 「文学・文化を教える」

青山義孝（甲南大学）

中島俊郎（甲南大学）

安武留美（甲南大学）

沖野泰子（甲南大学非常勤講師）

17:00-18:30

講演会（2号館2階223教室）

司会：中島俊郎（甲南大学）

「イギリスのカントリー・ハウスと文学」

めぐみ

新井潤美（上智大学）

イギリスのマナーハウスは、ある時期におけるイギリス文化の象徴であり、小説の舞台にもなり、文学とも密接に結びついている。そのためイギリスにおいて保存、継承していくべき文化遺産で、様々な努力がなされている。ただ、経営はなかなか難しく、ナショナルトラストに援助をあおいだり、サファリパークを併設したり、苦勞しながら継承されている。以上のような内容を映画やスライドなども交え、楽しくご講演下さいました。質問も多数上がり、議論は懇親会の場まで持ち越されるほどでした。

#### 懇親会

懇親会は学友会館3階（学食）で、予定を大幅に超える多数の参加者を囲み、常松正雄先生の乾杯の音頭で始まりました。会員同士が旧交を温め合い、和気藹々の雰囲気が進んでいきました。ご講演いただいた新井先生もご参加くださいましたが、懇親会の中で大学院生に「小さいけれど、いい学会ですね」とおっしゃってくださったのだそうです。それがとても嬉しかったと、その学生が話していましたが、それを聞きこちらもとても嬉しく思いました。松村昌家先生、西條隆雄先生、有村兼彬先生、中島信夫先生、デビッドライクロフト先生もご参加くださり、今もまだ精力的に研究活動を続けておられる姿を垣間見ることができ、年に一度の楽しい集まりとなりました。

研究会では英語学部門、英米文学・文化部門ともに活発な議論がありました。両部門ともワークショップが生まれ、参加者がそれぞれいろいろ考える場になり、充実した内容だったと思われます。今年度残念ながら欠席のみなさまも、来年度の学会にぜひ足をお運びいただきたいと思います。

#### 2. 甲南英文学会設立30周年記念学術講演会のご報告

甲南英文学会創立30周年を記念した学術講演会が2014年11月1日（土）午後甲友会館で、開催されました。一般の来聴者も多数来られ、盛会でした。本来でしたら、もっと早いニューズレターでご報告すべき事案でした。遅くなりましたこととお詫び申し上げます。

以下に秋元先生の報告を掲載いたします。

2014年11月1日（土）に慶應義塾大学法学部教授の大和田俊之先生を講師にお迎えして甲南英文学会設立30周年記念学術講演会を開催いたしました。「音楽の「黒さ」とは何か—ジャズ、ヒップ・ホップ、そしてアメリカ音楽と人種」という演題で、アメリカ音楽における人種の問題を、実際の楽譜や音源、PVを駆使し、他者から与えられるステレオタイプをあえて「擬装」という相互関係をテーマに刺激的なお話を聞かせてくださいました。講演に先立って朱恵仁さん率いるピアノトリオによるジャズの生演奏もあり、これまでに

ないスタイルの講演会を楽しめました。

#### 3. 編集委員会より

『甲南英文学』30号（30周年記念号）が出来上がり、大会当日、参加者に配布されま

した。まだお手元に届いていない場合はどうか事務局までお申し出ください。すぐにお送りします。  
前出のように30周年記念号は充実した内容でした。今後も論文、研究ノート、書評などふるってご応募ください。ご投稿をお待ちしております。投稿に際しては投稿規定をご覧ください。

#### 4. 事務局より

・住所、所属等に変更のある方は、お手数ですが事務局までお知らせください。メールでも構いません。

・会費未納の会員は、振替用紙でもって早急に会費を納入して下さるようお願い申し上げます。振込先は以下の通りです。また、今回お送りするものは今年度会費に限られておりますが、前年度まで未納がある場合、お心当たりの会員の方は合わせてお納めください。

■ゆうちょ銀行間の振替

口座番号 01180-6-43378

甲南英文学会

■他金融機関からの振込用口座番号

ゆうちょ銀行 一一九支店 当座 0043378 甲南英文学会

・公式ウェブサイト (<http://www.konan-u.ac.jp/~e1s>) もご利用ください。事務局からの連絡は書面だけでなく、ウェブサイトからも確認できます。

事務局の不手際でニューズレターをお送りするのが遅くなりましたこと、お詫び申し上げます。学生幹事の青木さんが留学されましたので、博士後期課程の乾くんがあとを引き継いで活躍してくれるものと、期待しています。

後期の授業もそろそろ大詰めようとしています。何かと慌ただしい年末年始、皆様どうかご自愛の上、ご活躍ください。